



第 196 回 例会 1963.4.30 (火) 雨後晴

例 会 場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)

事 務 所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

○卓 話 市民憲章制定について特に御協力を

鶴岡市市民憲章制定委員会委員長  
齋 藤 善 太 郎 氏

市民憲章制定について特に御協力を

鶴岡市市民憲章制定委員会委員長  
齋 藤 善 太 郎 氏

○出席奉告

本日の出席 44名 欠 菅原君  
出席率 95.83% 席 渡部君

前回の出席率 79.17% メー 大野君 (村山R.C.)  
修正出席数 49名 クア 鈴木君 (酒田R.C.)  
修正出席率 85.42% ツブ 吉村君 (酒田R.C.)

○司 会 会 長

○ソ ン グ 手に手つないで リーダー 広瀬君

○連絡事項

○社会奉仕委員長 齋藤(得)君

今度社会奉仕と青少年委員会で市内の青少年で新聞配達をしている子供達を国際記念行事の一つとして表彰したいと思います。

現在市内には約 120 名位の配達している子供がおりますが、全員というわけにもいきませんので、36年12月以降の方が25人もおります。5月5日の子供の日に感謝状の贈呈式を行いますので、会員多数の御参加をお願い致します。

貴重なお時間を頂いて、こんど制定されることになりました「鶴岡市市民憲章」について、殊に御協力を贈りたいと思っておにまいりました。

(制定委員は産婆役)

制定方を委嘱されました委員一同が、先ず抱きました考えは、自分たち委員が作るのではない、自分たち委員は謂わば産婆さん、生み作るのは八万市民、母胎は他ならぬお互い市民一同そのものなんだ、ということでした。市長さんにしても、市民の間から声が上がったから、其れを取り次いで、市民の間に産婆役を委嘱された、というわけでした。

(先づ市民の方々の声を)

そこで制定委員会としまして、先づ「われらの憲章をみんなで盛り上げてみようではないか」ということを市民の方々全般に呼びかけ、一言でもいい、一項目でもいい、「われらの市民生活をかくあらしめたい」という念願を、ひろくお聴かせいただくよう手管をととのえることにし、さしあたりは「市政と市民」を通じ、またつてがあれば各種の報道機関に次々と応援をお願いするつもりで事を進めております。

(殊にロータリアン方の御協力を)

今日お集りの方々は、正にロータリアンたち、社会の為めになることなら何をおいても、先づ実践して下さる方々、それに、事の現実をビタリと把握してしかも其の処を通じて理想を結実させることに於てのベテランたち、そういう方々に率先、一つ大いに、一肌ぬいで、己

が事として、市民憲章の制定に御協力おねがいしたいのであります。

(実践推進方第一号グループとしてどうぞ)

少し先き走りにもなりますが、「我らの申し合せ」として、憲章を制定する以上は、文となつた憲章そのものの立派であるよう希望するのは当然であります。それにも増して、何とかして、「これは自分たちの申し合わせなんだから、是非、鶴岡市民として、実行しあおうではないか」という実践意欲を燃えさせたせよにしたいもの、と念願しております。その点についても、ぜひ良いお智慧を拝借致したいと共に、制定されましたならばその実践推進方の第一号グループになつて下さるよう、今から切願しております。何分宜しくお願い申し上げます。

### ○『潜在会員と接触するには何時が一番適当か』

ロータリー設立週間は11月11日～17日の間で其の時近辺に住んでいる潜在メンバーと連絡を取るのが一番よいのではないかと思います。そうすることがそれぞれのクラブの1964年～65年に於ける親善後援の発展になるのです潜在会員もクラブの会合に招待するとよいです。そして彼等が何に対して興味を持つているかを調べ会合に出席している時には出来る丈多くの大学に行つている人々に会の存在を知らせ学生達から直接色々な知識を得られるようにしたり(参照ロータリーの雑誌1962年10号24頁～27頁)近くに住んでいる旧会員などに紹介するようにする事です。1963年1月に会員の保証をするために助けとなる特別な資料がクラブに配分されます。志願は地方総裁、又は秘書課の方にあります。保証する人を定める場合、書類の提出は1963年4月15日がメ切となつてあります。凡ての地域は臨時親善会で候補者を何時でもあげることが出来ますが選ばれるのは年間10人以内なのです。女性も臨時親善会に参加することも出来ます。

### ○『国際ロータリー会長インドに植樹を奉納した』

アメリカイリノイ州のエヴァンストンで育つた蜂蜜いながまめの木が国際ロータリー会長ニティシユ O.ラハリー氏によつて植えられた。木はエヴァンストンロータリークラブの国際友情の庭の一角にあります。ラハリー会長によつて植えられた木は会長の生国であるインドに奉納された。それは私達の義務で私達の子供や孫達に見せれば激励となり彼等の人生の道に於て他の人達を理解することを望み寛大になるでしょう。

### ○『来賓客は珍しい記念を受けます』

ノースキャロライナ州ヒッコリーロータリークラブの

週の会合に国外から来た人はヒッコリー胡桃の杖を受取つています。このクラブはこの記念品を差上げることを1957年から習慣にしています。しかしこの事があまりに有名になつたので今日では国外からの来賓のみに差上げます。この杖はヒッコリー胡桃の木で作られ、それにはロータリーの象徴とクラブの名前が刻まれています。

### ○幹事報告

○会報到着 東京、酒田、三沢各R.C

○次のクラブより新役員の通知あり  
能代南、遠野各R.C

○第358地区年次大会

9月26日(木)前夜祭

27日 大会第1日

浦和市 埼玉県自治会館

28日 大会第2日

埼玉県大宮市体育館

○チャーター伝達式御案内

長井R.C

日時 5月24日 12時より

会場 長井南高

登録料 2,500

出席御希望の方は大至急幹事まで御申し込み下さい。

### ○ニコニコ箱

伊藤君	バツヂを忘れ
長谷川君	連続欠席
今間君	むすこさんの外遊 無事に帰国 孫さんの誕生
小池君	早退
五十嵐(三)君	早退
嶺岸君	会報遅れ

### ○本日の献立

鯛の刺身、甘鯛の味噌焼物、  
推茸油揚漬煮汁  
竹の子